

劉 乃華 教授
文学修士

Liu Naihua

✉ naihua.liu@komatsu-u.ac.jp

研究
Keyword

第二言語としての中国語の習得研究、中国語教授法

プロフィール

1986年 南京師範大学大学院 現代中国語専攻 修士課程 修了
 1984年 南京師範大学 中文系助手、講師、准教授
 2001年 愛知県立大学 外国語学部 客員助教授、教授
 2018年 公立小松大学 国際文化交流学部 国際文化交流学科 教授

研究分野

第二言語としての中国語教育 / 中間言語研究、中国語教育史

所属学会

世界漢語教学学会、中国対外漢語教学学会、日本中国語教育学会

専門分野・研究分野

中国語中間言語の発展のルールを明らかにし、
中国語の教育、学習の中有益化のファクターと
方法を提案していきたい

学習者が外国語を学ぶプロセスにおいて、間違っただけでなく、間違った理解や推論によって産出された間違い、誤用を中間言語 (interlanguage) と呼びます。中間言語は、プラスに受け止めることが大事で、学習者の学びをすすめる中で次第に解決していきます。私の研究は、中国語の中間言語のメカニズムを中国語学習者の音声、語彙、文法、作文などの方面から、分析して明らかにしていくことです。このことによって、日本における中国語学習、中国語教育、中国語研究の発展に貢献したいと思っています。

研究内容

日本人学生の中国語の誤用研究を
進展させることで、中国語教育を進展させたい

外国語を学ぶ上で誤用はつきものです。日本人の中国語学習の誤用はかなり普遍的なものがあります。これまでの中国語教育の経験を踏まえて、学習者の誤用パターンを帰納し、分類していくことは大切なことです。中国語学習者の誤用の多くは、学習者の中国語のレベル向上とともに解決し、消えていくものです。私の研究は、学習者がどういった学習をすればいいかの方法の提案と、中国語教育従事者、効率的な教育を進めるための教授法を提案します。日本人学習者はとくに、消極的で、引っ込み思案ですが、このような欠点をできるだけはやく克服すべく、積極的に話し、誤用を恐れない気持ちに持っていける方法についても考えていきたいと思っています。

表一 統計結果

第一 HSK 開始時の平均値と標準差

項目	总分	听力理解	语法结构	阅读理解
平均值	106.17	33.44	28.67	38.67
标准差	23.67	9.63	6.37	8.13

第二 中国語課堂焦慮感開始時の平均値と標準差

項目	总分	实际焦虑	考试焦虑	对负面评价的焦虑
最大值	112	82	24	12
最小值	77	21	17	13
平均值	92.22	42.63	17.24	32.32
标准差	10.18	5.82	1.47	2.73

表三 中国語課堂焦慮感与 HSK 成绩的相关系数

	焦虑感	实际焦虑	考试焦虑	对负面评价的焦虑
听力理解	-.137	-.471	-.108	-.439
语法结构	-.116	-.432	-.103	-.406
阅读理解	-.107	-.397	-.93	-.387

図1. 中国語学習者認知と誤用分析



図2. 韓国の大学で講演



図3. 様々な国の留学生と共に

中国語学習者の
中間言語の分析研究

シーズ・地域連携テーマ例

- 中国語と交際文化・商貿中国語・漢語水平考試 (HSK)

受賞

- 江蘇省外国留学生優秀教育従事者 (1996年9月)
- 中国対外中国語教育指導優秀指導賞 (1999年7月)
- 江蘇省普通話能力試験優秀試験官 (2000年9月)

論文

- 「從“集義堂”到“コマツ市民大学”」, 劉乃華, 国際文化, 創刊号, 2019
- 中国語朗読教育の“ミーム”理論を運用, 劉乃華, 愛知県立大学外国語学部紀要, 第44号, 2013
- インプットとプログラム—教室における中国語文法教育のあり方をめぐって, 劉乃華, 現代中国への道案内 (II), 白帝社, 2009
- 外国語教授の教授用言語としての中国語の編成, 漢語教学研究, 劉乃華, 2006-2007年号, 総第七号, 2007
- 中国語教学言語の特徴を分析, 劉乃華, 第七屆世界華語文教育研討會論文集, 2003

書籍等出版物

- 「漢語水平考試 (HSK) 試験対策シリーズ講義」, 単著, <MAP>, 第8-19号, 2008年3月-2009年2月
- 「漢語水平考試 (HSK) 模擬試験問題集」, 共著, 北京語言大学出版社, 2008年3月
- 「中国での生活」(試行本), 単著, 白帝社, 2004年3月
- 「中国語会話」, 共著, 三恵社, 2004年3月
- 「楽しい中国語」, 単著, 凱希メディアサービス, 2003年4月

講演・口頭発表等

- 「語音教学の理念と朗讀視野下の漢語語音教学」, 中国語教授法研究会 (STMC) 第10回例会の特別講演, 2019年11月
- 「日語中の南京」, 東南大学サマースクールプロジェクトの特別講演, 2019年9月
- 「寺子屋的漢学教育对漢語教育的启迪」, 東南大学外国語学部大学院の講演, 2019年4月
- 「Presentation Skills in Chinese Speech Contest」, 愛知大学現代中国学会の講演, 2018年11月
- 「日本の中国語コンテストが中国語教育へ与えるヒント—「江蘇杯」を例として」, 南京大学, 江蘇國際文化交流中心の特別講演, 2016年1月
- 「韓国“中国語熱”への冷静な考察」, 韓国国立江原大学, 光雲大学特別講演, 2015年3月

競争的資金等の研究課題

- 「音韻と韻律の双方を取り入れた外国語学習に関する実践研究」, 共同, 愛知県立大学教育・研究活性化推進費 (2011年)
- 「システムの外国語学習に関する実践研究」, 共同, 愛知県立大学学長特別教員研究費 (2010年)

社会貢献活動

- 「江蘇杯」中国語スピーチコンテスト実施委員会委員 (2018年—現在)
- こまつ市民大学「はじめての中国語講座」 (2018年—現在)